

## 基礎医学委員会（第25期・第4回）

### 議事録（案）

I 日 時 令和4年4月19日（火曜）12:15～13:15

II 会 場 日本学術会議 2階特別室会議室+オンライン

出席者（会議室） 松田道行、佐々木裕之、狩野光伸、伊佐正、金井好克、  
渡辺雅彦、神田玲子

出席者（オンライン） 小安重夫、遠藤玉夫、神奈木真理、多久和典子、  
五十嵐和彦、西谷陽子、鍋倉淳一、入來篤史、池田和隆、久保義弘

欠席者 河岡義裕、米田美佐子、小幡裕一、鎌倉光宏

### III 議 事

#### 1. 基礎医学委員会活動報告

Gサイエンス学術会議メンバーの推薦および査読委員の推薦を行ったことが報告された。

#### 2. 分科会の活動状況について

11 分科会での討議内容の概要および今後の活動方針について報告があった。

#### 3. 研究力強化アンケート調査について

分科会にて調査をまとめているところであるが、基礎医学委員会としても意見を交わした。下記のようなコメントがあった。

- 解剖・病理（マクロ、ミクロ、電子顕微鏡）に関わる技術職員の身分を安定化し、高度な技術の伝承を計る必要がある。キャリアアップの仕組み、マイスター制度なども考慮すべき。
- 技術職員の減少は教員ポストへの転換があったことを踏まえ、技術職員増加の要望が、教員定員削減に繋がらないように配慮すべき。
- 生物統計の専門家も確保すべき。
- 長期的な視野で基礎研究者を養成する場の確保が重要。
- 医歯薬の教員は教育義務が多く、研究時間が減少していることへの対策が必要。
- 人口減少の時代に合わせて学会活動もスリムにすべき。

### IV 報 告

基礎医学委員会へ小幡連携会員が参加したことの報告があった。